

## 室蘭子ども環境フェスタ

11月11日(土)  
会場:えみらん1F多目的室

▲水からつくった水素エネルギー実験

☆スタンプラリーに参加して  
プレゼントゲット

対象  
小学生以下の  
お子さま

JESCO  
PCBを知ろう

会場は  
1F多目的室  
です。

コカ・コーラ社の  
いろいろ

JSW M&E  
燃料電池  
自動車実験

室蘭ガス  
家庭用燃料  
電池展示

FM7  
パーソナリティ体験  
&  
生放送 など

間伐材を  
つけた  
バッジをつくらう

水からつくった  
水素エネルギー  
実験

環境  
について  
たのしく学ぼう!

各教室参加無料!



▲投影机オルフェウス

## プラネタリウム投影机 『オルフェウス』 室蘭と同じ星空がドイツにも

### ミュンスター市の『自然史博物館』に 同型投影机設置

ドイツの博物館でカール・ツァイス社製のプラネタリウムが公開されて今年で100年。同社の技術の粋を投入した投影机から映し出される星空は、ドイツをはじめ世界の人々を驚かせました。

戦前までは同社の技術が群を抜いていましたが、1950年代になると日本のメーカーが次々とプラネタリウムの製作に成功します。

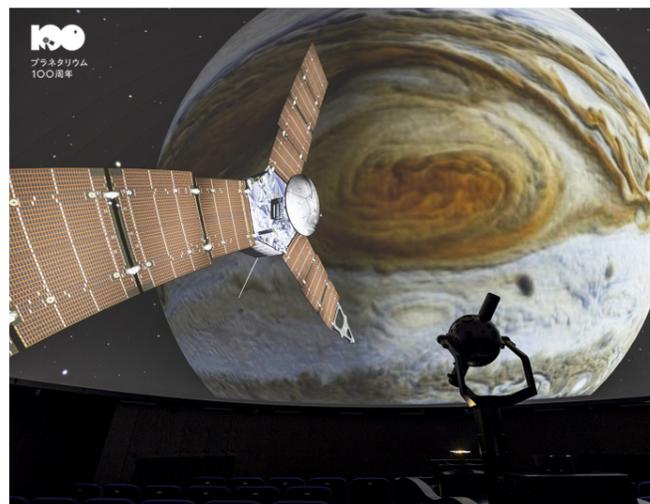
1963年に開館した室蘭市青少年科学館に設置されたのは五藤光学研究所製のM-1型。北海道に初めて設置されたプラネタリウムは人気を博し、同機が稼働していた13年間で約75万人もの人々が訪れました。

2021年、DENZAI環境科学館に設置されたのは同じく五藤光学研究所製の光学式投影机『オルフェウス』。この同型機が2022年にドイツはミュンスター市の『LWL自然史博物館』に設置されました。ミュンスター市は人口30万人を超える歴史ある町です。

当館で再現しているのと同じ星空や星座絵が、遠くドイツ博物館で投影されていると思うと、なんとなくうれしく、そして親しみを感じますね。



▲当館で投影している星座絵。同じ星座絵がミュンスター市の博物館でも再現され、ドイツの人々が見ています。



▲好評の全天周映像番組。11月から『オデッセイ～果てしなき美しい宇宙～』を上映します。

開催日	プログラム
3日(金・祝)	実験『空気遊ぼう』
4日(土)、18日(土)	
5日(日)	工作『スライム』
19日(日)	工作『レインボースティック』
23日(木・祝)	工作『クリスマスリース作り』
25日(土)	ロボットサッカー
26日(日)	工作『ストロー弓矢』

### ▼11月のファミリー・サイエンス

1, 8, 15, 22, 29日(水) 工作『ドーナツセット』

※開催時間などくわしくは、当館ホームページをご覧ください。